電子レンジを
正しくお使いいただくためのお願い

～ 自動あたためについて ～

ご注意

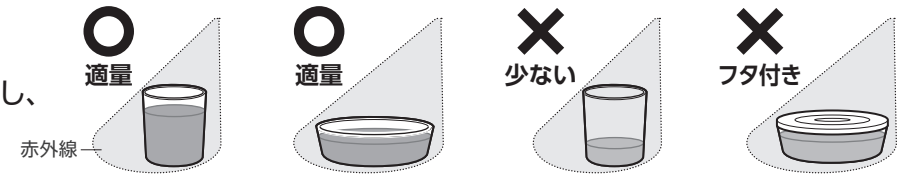
庫内が高温（約50℃以上）の際に、赤外線センサーが作動するメニューを開始すると、表示部に「**C21**」と表示され、調理が開始されません。「**とりけし**」キーを押して表示を消し、手動レンジを使用してください。

赤外線センサーとは？　食品の表面温度を検知し、最適な温度に加熱します。

上手に使うコツ

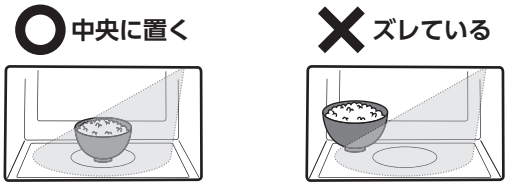
容器は、

食品の量にあった容器を使用し、
フタを取り外してください。



食品は、

庫内の中央に置いてください。

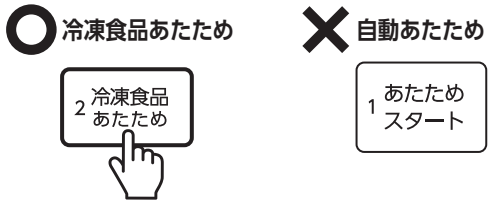


マグカップやコップは、

右記のサイズのものを目安にお使いください。
（1杯の分量の目安は容器の8分目です）
※飲み物は「お好み温度」で温度を設定して加熱してください。

冷凍食品は、

「冷凍食品あたため」をご使用ください。
※うまく温まらない場合はパッケージの指示に従い、
手動で様子を見ながら加熱してください。



次の食品は、「手動あたため」で様子を見ながら加熱してください。

※「オートメニュー(自動あたため、冷凍食品あたため)」で加熱すると、食品の特性上、上手に加熱できない場合があります。

あん入りの食品	飲み物・汁物	冷凍ゆで野菜
あんまん・たいやきなど	飲み物全般・みそ汁など	ほうれん草・ブロッコリーなど
とろみのある食品	膜や殻がある食品	根菜類
カレー・天津飯など	イカ・エビ・栗など	にんじん・さつまいもなど